INTERNET FACSIMILE EQUIPMENT AND METHOD FOR CONTROLLING THE SAME

Patent number:

JP2002185693

Publication date:

2002-06-28

Inventor: Applicant: TAKADA MAKOTO FUJI XEROX CO LTD

Classification:

- european:

Application number:

H04N1/00; G06F13/00; H04L12/58; H04N1/32

JP20000385847 20001219

Priority number(s):

Abstract of JP2002185693

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide Internet facsimile equipment and a communication control method capable of processing documents by validly utilizing priority designated to the documents.

SOLUTION: Internet facsimile equipment 205 designates priority to documents to be Internet facsimile-communicated through an Internet 206 or to be facsimile-communicated through a PSTN 207, and when a plurality of documents waiting for the processing of the Internet facsimile equipment 205 are present, the priority among them is compared, and the documents are transmitted, printed, and transferred in the order of priority.

Data supplied from the esp@cenet database - Patent Abstracts of Japan

(16) 日本国特許庁 (JP)

(a)公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

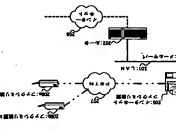
(P2002-185693A) 梅開2002-185693

						12/2/12	F	(45) WHI THE THE MEDICAL CO. C.
(51) Int. C1.7		職別配号		H I				テーマュード(参考)
H04N	00/1	107		H 0 4 N	1/00	107 2	7	50062
G 0 6 F	13/00	640		G 0 6 F	13/00	640		50075
H04L	12/58	200		H04L	12/58	200		5K030
H04N	1/32			H04N	1/32		2	
	華重語水	米龍米	審査請求 未請求 請求項の数16 OL	. 10			⊕3	. (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)

関番号 体限2000-385847(P2000-385847) (71)出版人 000005496 (72000-385847) (71)出版人 000005496	平成12年12月19日(2000.12.19) 東京衛都区赤坂二丁目7番22号 (72)発明者 高田 鉄	発出来市級市が1971日/第14 国士かロックス株式会社通数争級所内	(74)代理人 100071054	, 弁理士 木村 高久	F ターム(参考) 5C062 AA14 AA29 AA30 AA35 AB38	AB40 AB41 AB42 AC34 AC43	AE02 AE16 AF14 BD09	5C075 AB90 CA10 CA14 CD09 FF90	SK030 HA06 HB04 HB17 HC01 HC02	
 (21) 出頭番号	(22) 出題日									

(54) 【発明の名称】インターネットファクシミリ装置およびその制御方法

処理を行うことができるインターネットファクシミリ装 【瞑題】 文書に指定してある優先度を有効に括用して 置及び通信制御方法を提供する。 【解決手段】 インターネットファクシミリ装置205 はインターネット206を介するインターネットファク シミリ通信やP S T N 2 O 7 を介するファクシミリ通信 する文書に優先度を指定し、インターネットファクシミ リ装置205の処理を待っている複数の文書が存在する 場合、複数の文書の優先度を比較し、優先度の高い順に 女曹を送信、印刷及び転送する。



特許請求の範囲

公衆交換電話網に接続されるインターネットファクシミ 【請求項1】 インターネットに接続されるとともに、

リ装置において、

竹記インターネット若しくは前記公衆交換電話網経由で 送受信される文書にそれぞれ付加された優先度を抽出す 5優先度抽出手段と、

竹配優先度抽出手段で抽出した優先度に基づき前配文書 に対する処理を実行する処理手段とを具備することを特

数とするインターネットファクシミリ被倒。 (請求項2) 前記処理手段は、

それぞれ付加された優先度を比較し、数比較に基づき前 記優先度が高い順に前記複数の文書に対する処理を実行 処理を待つ複数の文書が存在する場合、鮫複数の文書に することを特徴とする請求項1記載のインターネットフ アクシミリ装置。

処理中の文書に対する処理を一時停止し、前配優先度が 高い文書に対する処理を先に行い、数優先度が高い文書 に対する処理が終了した後、前配一時停止した文書に対 女書に対して処理を行っている際に、同一の処理を必要 とし、該文書より優先度が高い文書が存在した場合、該 する処理を再開することを特徴とする請求項1記載のイ [請求項3] 前記処理手段は、 ンターネットファクシミリ装置。

ファクシミリで文書を送信するファクシミリ送信処理 [請求項4] 上記処理手段は

ファクシミリで受信した文書を電子メールの形式に変換 ファクシミリ若しくは電子メールで受信した文色の印刷 心理との少なくとも1つを実行することを特徴とする請 水項1万至3のいずれかに配載のインターネットファク して送信するインターネットファクシミリ送信処理と、

【請求項5】 上記優先度に応じた処理を実行するか否 かを散定する散定手段を更に具備することを特徴とする 請求項1乃至4のいずれかに配戴のインターネットファ ケシミリ装置。

シャリ装置。

所定の優先度より高い場合は、数文書を予め設定された 「酵水項6】 文哲に対する印刷処理に際して、鮫文哲 他の機器へ転送する転送手段を更に具備することを特徴 の印刷不能の場合に、数文書の優先度が予め設定された とする請求項1配載のインターネットファクシミリ装 「請求項7】 上記転送手段により転送を行うか否かお よび上記所定の優先度を設定する設定手段を更に具備す **ることを特徴とする請求項6配載のインターネットファ**

ファクシミリで受信した文章に対する優 **先度を送信側からの公衆交換電話網経由で設定する設定 手段を更に具備することを特徴とする請求項1 記載のイ** 请水项8]

帯開2002-185693

3

ンターネットファクシミリ滋恒。

公衆交換電話網に接続されるインターネットファクシミ 【諸状類9】 インターネットに接続されるとともに、 リ装置の制御方法において、 前記インターネット若しくは前記公衆交換電話網経由で 送受信される文書にそれぞれ付加された優先度を抽出 **数抽出した優先度に基づき 桁配文 中に対する処理を実行** することを特徴とするインターネットファクシミリ装置 の監御七批。 2

し、核比較に悪力や村配配優先度が高い風に前配複数の 文書に対する処理を実行することを特徴とする請求項9 【請求項10】 処理を待つ複数の文色が存在する場 合、核複数の文書にそれぞれ付加された優先度を比較 【硝水項11】 文書に対して処理を行っている際に 記載のインターネットファクシミリ接置の制御方法。

存在した場合、数処理中の文書に対する処理を一時停止 し、前記優先度が高い文書に対する処理を先に行い、数 優先度が高い文書に対する処理が終了した後、前配一時 停止した文色に対する処理を再開することを特徴とする 諸水項の配載のインターネットファクシッツ被国の制御 同一の処理を必要とし、嫁文書より優先度が高い文書が

ファクシミリで文書を送信するファクシミリ送信処理 【請求項12】 上記処理は、

ファクシミリで受信した文書を電子メールの形式に変換 ファクシミリ若しくは電子メールで受信した文色の印刷 して送信するインターネットファクシミリ送信処理と、

処理との少なくとも1つを含むことを特徴とする請求項 9万至11のいずれかに記載のインターネットファクシ 「請求項13】 上記優先度に応じた処理を実行するか ミリ装置の慰御方法。

れかに記載のインターネットファクシミリ装置の制御方 否かを設定することを特徴とする請求項9乃至12いず

【請求項14】 文章に対する印刷処理に際して、飲文 春の印刷不能の場合に、該文費の優先度が予め散定され た所定の優先度より高い場合は、数文哲を予め数定され た他の機器へ転送することを特徴とする請求項9配載の

【請求項15】 上記転送を行うか否かおよび上配所定 の優先度を設定することを特徴とする請求項14配載の インターネットファクシミリ猫圈の慰御方法。 インターネットファクシミリ被配の慙御方法。

【韻水項16】 ファクシミリで受信した文Փに対する 優先度を送信側からの公衆交換電話網経由で設定するこ とを特徴とする請求項9記載のインターネットファクシ ミリ装置の制御方法。

[発明の詳細な説明]

[0000]

င္တ

•

帯阻2002-185693

配話期(以下、これをPSTNという)を介して通常の 【稅来の故格】 稅株、Local Area Netw ork (以下、これをLANという) 上及びインターネ ットと接続してデータのやりとりを行う機能と公衆交換 ファクシミリメッセージ送受信を行う機能を有するイン ターネットファクシミリ装置が実用されている。

[0003] このようなインターネットファクシミリ数 置を利用して、遺属地間の画情報のやりとりをインター ネット上で行うことが可能なので、通信コストを大幅に 削減することができる。

【0004】 いいで、インターネットファクシミリ通信 とは通常のファクシミリメッセージを電子メールの形式 ンターネットファクシミリ通信で送信した文書にはヘッ ダ情報等が付随している。ヘッダ情報にはPriori は、本来電子メール配送サーバーでの処理優先度を指定 するために使用されていたが、現在では電子メール受信 者に対して緊急度や重要度を示すための指標として使用 に変換して送伯することであり、電子メールと同様にイ tyヘンダが含まれる。このPriorityヘッダ されることが多くなっている。

理に利用せず、基本的にはPriorityヘッダを観 ・ファクシミリ装置では、Priorityへッダを処 [発明が解決しようとする課題] しかし、インターネッ 優先度を指定する手段そのものが存在しないので、イン ターネットファクシミリ装置では優先度を利用した処理 み拾てしている。また、通常のファクシミリ通信では、 を行うことができない。

ッダの情報を利用し、通常のファクシミリ通信でもドコ 【0006】そこで、本語明は、インターネットファク シミリ装置では読み捨てられているPriorityへ 一ド等を利用して優先度を指定することで優先度に応じ た処理を行うことができるインターネットファクシミリ 装置及び通信制御方法を提供することを目的とする。

アクシミリ装置において、前配インターネット若しくは 前記公衆交換電話期経由で送受信される文書にそれぞれ 付加された優先度を抽出する優先度抽出手段と、前記優 め、耐水項1の発明は、インターネットに接続されると ともに、公衆交換電話網に接続されるインターネットフ 先度抽出手段で抽出した優先度に基づき前配文書に対す る処理を実行する処理手段とを具備することを特徴とす 【映図を解決するための手段】上記目的を達成するた [0007]

[0008] また、請求項2の発明は、請求項1の発明 において、前配処理手段は、処理を待つ複数の文書が存 在する場合、蚊複数の文書にそれぞれ付加された優先度 **参比数し、数比較に基心や前部優先度が高い値に前配**数 [0009] また、請求項3の発明は、請求項1の発明 数の文書に対する処理を実行することを特徴とする。

いる際に、同一の処理を必要とし、敵文書より優先度が **高い文書が存在した場合、飲処理中の文書に対する処理** を一時停止し、前配優先度が高い文書に対する処理を先 後、前記一時停止した文書に対する処理を再開すること において、前配処理手段は、文書に対して処理を行って に行い、数優先度が高い文書に対する処理が終了した を特徴とする。

リで文書を送信するファクシミリ送俗処理と、ファクシ ミリで受信した文書を電子メールの形式に変換して送信 するインターネットファクシミリ送伯処理と、ファクシ ミリ若しくは電子メールで受信した文章の印刷処理との 【0010】また、請水項4の発明は、請水項1乃至3 いずれかの発明において、上配処理手段は、ファクシミ 少なくとも1つを実行することを特徴とする。 【0011】また、請水項5の発明は、請水項1乃至4 いずれかの発明において、上記優先度に応じた処理を実 行するか否かを設定する設定手段を更に具備することを **帯徴とする。** [0012] また、静水項6の発明は、請水項1の発明 において、女色に対する印刷処理に際して、飲文色の印 刷不能の場合に、数文香の優先度が予め設定された所定 の優先度より高い場合は、数文書を予め設定された他の 機器へ転送する転送手段を更に具備することを。

[0013]また、請求項1の発明は、請求項1の発明 において、上記転送手段により転送を行うか否かおよび 上配所定の優先度を設定する設定手段を更に具備するこ とを整徴とする。

【0014】また、請水項8の発明は、請水項1の発明 において、ファクシミリで受信した文書に対する優先度 を送信側からの公衆交換電話網経由で散定する設定手段 を更に具備することを特徴とする。 【0015】また、請水頂9の発明は、インターネット ンターネットファクシミリ装置の制御方法において、前 記インターネット若しくは前配公衆交換電話網経由で送 数抽出した優先度に基づき前配文書に対する処理を実行 に接続されるとともに、公衆交換電話網に接続されるイ 受信される文書にそれぞれ付加された優先度を抽出し、 することを特徴とする。

複数の文書にそれぞれ付加された優先度を比較し、欧比 [0016] また、請求項10の発明は、請求項9の発 明において、処理を待つ複数の文書が存在する場合、数 数に基づき前記配優先度が高い頃に前記複数の文書に対 する処理を実行することを特徴とする。 【0017】また、請求項11の発明は、請求項9の発

တ္ထ

(ROM)を有するシステム制御部108、包括網に適 した通信を制御するための通信制御部109、ネットワ **一クに接続する通信を制御するためのネットワーク制御 部110、組へ被続するための超制御装置111、低選** モードと高速モード機能を備えた変復闘装置であるモデ ム112、Ethernetに接続するためのEthe るためのシステムパス114、複数の外部回線インタフ ェースと複数の内部通伯回路を切換接続する回線切換え rnet 1/F113、相互にデータのやり取りをす **艶御殺闘115を臨えて韓成されている。** 【0028】上配各構成部のうち、CPU101~種制 ステムパス114を介して接続され、相互にデータの送 曼を行っている。更に、ファクシミリからの受信のため のモデム12とEthernet 1/F113を具有 御装置111及び回幕切換え制御装置115が、上記シ している。 [0029] 図2は、本発明に係わるインターネットフ アクシミリ装置205を含む通伯システムの構成を示す 図である。 【0030】図2に示すように、このインターネットフ ナクシミリ装置205を含む通伯システムはLAN20 1、ルータ202、LAN201にネットワーク結末と して協続されたメーケサーベ203、PG(パーソナル コンピュータ) a 2 0 4 a、P C b 2 0 4 b、インター ネットファクシミリ装置205から格成されている。 20

【0031】メーグサーバ203444メントワーク結形 のPCa204a、PCb204b、インターネットフ ナクシミリ205にとってのPOP (Post Off ice Protocol)サーパとして、各ネットワ ーク端末からの要求に応じて受信及び蓄積している数ネ ットワーク結末危たの亀子メール配伍し、数ネットワー ク端末から送信された電子メールを中継して右先に配信 [0032] またLAN201はルータ202を介して インターネット206~接続され、他のLAN等に接続 されているホスト装置間で様々なデータのやりとりが可

[0033] このインターネットファクシミリ被倒20 装置 2 0 8 a 若しくはファクシミリ装置 b 2 0 8 b と 5はPSTN207と被続し、他の通常のファクシミリ 能である。

【0034】インターネットファクシミリ装置が行う处 理は、ファクシミリの送伯、電子メール送伯、及び受伯 ルの印刷である。更に、インターネットファクシミリ猫 置は受信したファクシミリメッセージを配子メールに変 数して精道や数値した電子メールをファクシミリメッセ したファクシッツメッセージの印刷、安倍した色子メー **通常のファクシミリメッセージ送受信が可能である。**

【0035】しかし、インターネットファクシミリ装置 は複数の文音を同時に処理することはできないため、処 **ージに安換して転送する処理もできる。**

20

インターネットファクシミリ全体を制御するプログラム

竹配優先度が高い文書に対する処理を先に行い、数優先 度が高い文書に対する処理が終了した後、前記一時停止 の処理を必要とし、歓文書より優先度が高い文書が存在 明において、女都に対して処理を行っている際に、同一 した場合、数処理中の文書に対する処理を一時停止し、 した文書に対する処理を再開することを特徴とする。

ミリで受信した文色を電子メールの形式に変換して送信 ミリ若しくは電子メールで受信した文香の印刷処理との [0018] また、請水項12の発明は、請水項9乃至 リで文書を送信するファクシミリ送伯処理と、ファクシ **するインターネットファクシミリ送信処理と、ファクシ** 1.1いずれかの発明において、上記処理は、ファクシミ 少なくとも1つを含むことを特徴とする。

[0019]また、酵水項13の発明は、酵水項9乃至 12いずれかの発明において、上記優先度に応じた処理 を実行するか否かを設定することを特徴とする。

定の優先度より高い場合は、数文書を予め設定された他 [0020]また、請水項14の発明は、請水項9の発 明において、女眷に対する印刷処理に際して、鮫女眷の 印刷不能の場合に、該文書の優先度が予め散定された所 の機器へ転送することを特徴とする。

【0021】また、請求項15の発明は、請求項14の 発明において、上記転送を行うか否かおよび上記所定の 優先度を散定することを特徴とする。

明において、ファクシミリで受信した文書に対する優先 [0022] また、請求項16の発明は、請求項9の発 度を送信側からの公衆交換電話網経由で設定することを

ミリ装置の通信制御方法では、ファクシミリ通信に用い られるオプション個事中に数定されるFu-FやDTM [0023] ここで、本発明のインターネットファクシ F信号に優先度を指定して送信する。 杵徴とする。

リ装置の通信制御方法では、電子メールの通信管理情報 を安すヘッダのPriorityあるいは同等の機能を 【0024】また、本発明のインターネットファクシミ **持つ独自ヘッダに優先度を指定して送伯する。**

[発明の実施の形態] 以下、本発明に係わる実施の形態 [0025]

【0026】図1は、本発明に保わるインターネットフ アクシミリ装置のシステム構成を示す図である。 について液付図面を参照して詳細に説明する。

アクシミリ装置は装置全体の制御処理を行うCPU10 1、装置の制御プログラムに用いる配億装置102、使 [0021] 図1に示すように、このインターネットフ 用者が装置を操作するために使用する操作接示装置10 3、送伯原稿を読み取る館取装置104、受伯画像等を 受信若しくは送信画像を格納する画像蓄積装置107、 化、復号化、拡大、縮小等を行う画像処理装置106、 記録紙に印字する印字装置105、画像に対して符号

年間2002-185693

台、本発明に係わるインターネットファクシミリ装置は 女替に指定してある優先度により処理を行うことができ [0036] そこで、処理符ち文書が複数になった場

[0037] 図3は、本発明に係わるインターネットフ アクシミリ装置に複数の文書が処理待ち状態になった場 合の優先度による処理手順を示す図である。

あり、優先度が3に散定してある。文書Bは電子メール 【0038】図3のインターネットファクシミリ装置に 女都A, B, Cの3つの文都が処理符ち状態になってい る。文書Aはファクシミリ受信による印刷待ちの状態に 受信による印刷待ちの状態にあり、優先度が5に数定し 優先度は歓定してない。また、優先度は1~5の5段階 に分けられ、優先度1は最も優先度が低く、1段階上が **てある。文色Cはファクシミリ送信待ちの状態にあり、** る毎に優先度は高くなり、優先度5が最も優先度が高

になっている文書A, B, Cの優先度を比較すると、文 母B(優先度5)>文書A(優先度3)>文書C(優先 度なし) になっている。ただし、文書Cの優先度の設定 【0039】このインターネットファクシミリ被倒の概 先度処理の歓定は有効になっているので、処理待ち状態 なしは優先度1よりも優先度は低くなる。

【0040】そして、このインターネットファクシミリ 装置は優先度の高い順(文書B、文書A、文書Cの順) で処理を行う。

【0041】ここで、図1のCPU101が行う文書処 理中のインターネットファクシミリ装置に新規の文書处 理依頼が入った場合の処理手順について図4のフローチ ナートを参照して説明する。

否か確認する(ステップ401)。 処理中の先行文書が 【0042】新規の文書処理依頼が入ると、インターネ ットファクシミリ装置に処理中の先行文書が存在するか 存在しない場合(ステップ401 でNO)、新規文書を 処理し (ステップ406)、処理手順を終了する。

装置の優先度処理の設定が有効になっているか否か確認 する (ステップ402)。 優先処理度の設定が無効にな っている場合(ステップ402でNO)、先行文書の处 理をそのまま続行し(ステップ405)、先行文書の処 プ401でYES)、このインターネットファクシミリ 【0043】処理中の先行文書が存在する場合(ステッ 理が終了すると引き続き新規文書を処理し(ステップ4 06)、処理手順を終了する。

[0044] 優先処理度の散定が有効になっている場合 (ステップ402でYES) 、新規文書の優先度と先行 女書の優先度を比較する(ステップ403)。 先行文書 の優先度の方が高い場合(ステップ404でYES)、

先行文書の処理を続行し(ステップ405)、先行文書 の処理が終了すると引き続き新規文書を処理し(ステッ ブ406)、処理手順を終了する。

プ404でNO)、先行文書の処理を一時停止し(ステ 新規文書の処理が終了すると引き続き一時停止中の先行 文書の処理を再開し(ステップ409)、処理手順を終 【0045】新規文書の優先度の方が高い場合(ステッ ップ401)、新規文書を処理し (ステップ408) 、

【0046】ここで、本格明に保わるインターネットフ ナクシミリ装置で優先度に応じた処理を有効にするか否 かを散定することができる。 2

【0041】図5は、上記図1にポすインターネットフ アクシミリ装置の操作表示装置103に表示される機能 設定画面の一構成例を示す図である。

[0048] 図5が示すように、インターネットファク シミリ装置の様々な機能をこの散定画面で入力すること ができ、優先度に応じた処理を有効にするか否かを入力 することもできる。

ライト表示になっているので、優先度処理の機能は有効 優先度処理表示部を押すとハイライト表示にならなくな 【0049】この構成例では、優先度処理数示部がハイ になっている。優先度処理の機能を無効にしたい時は、 り、優先度処理の機能が無効になったことを示す。 ន

【0050】本発明に係わるインターネットファクシミ リ装置は、ファクシミリ送信やインターネットファクシ ミリ送信を行う場合、文書の送信先等を入力するととも に、文書の優先度も指定することができる。

[0051]図6は、優先度を散応する散だ画面の一株 成例を示す図である。

ターネットファクシミリ送信される文書に優先度3の設 【0052】図6が示すように、充先が改谷支店のイン れ、HIGHを押すと優先度は1段階ずつ高くなり、L 定を入力している。優先度は1~5の5段階に分けら OWを押すと優先度は1段階がつ低くなる。 ಜ

ートボタンを押すと、渋谷支店のAdressに文書が 【0053】構成例では、優先度の数示を3にしてスタ インターネットファクシミリ送信され、この文書の優先 度は3に散定されたことになる。

[0054] ここで、本路町に保わるインターネットフ アクシミリ装置が何らかの要因により印刷不可能になっ た場合、インターネットファクシミリ装置は受信した文 **春の優先度に応じて、LAN上の予め設定されたインタ** ま、この処理手順を図1のフローチャートを参照して説 ーネットファクシミリ装置に転送し印刷することがで \$

【0055】 インターネットファクシミリ 装置が文書を 受信する (ステップ101)。 しかし、このインターネ ットファクシミリ装置は何らかの栗因により文書を印刷 することができない (ステップ102) ため、このイン

8

語の数**定が無**数になっている協合(ステップ703でN なっているか否か確認する(ステップ103)。 転送機 〇)、文書が印刷可能になるまで待機し(ステップ70 ターネットファクシミリ装置の散送機能の数定が有効に 8)、処理手順を終了する。

0)、女書が印刷可能になるまで待機し (ステップ70 ネットファクシミリ装置に予め敷定してある優先度を比 数し (ステップ104) 、インターネットファクシミリ 【0056】 競渉機能の敷促が有格になっている場合 (ステップ103でYES)、文書の優先度とインタ・ 装置の優先度の方が高い場合(ステップ105でN

05でYES)、予め散定されていたLAN上の印刷可 【0051】文書の優先度の方が高い場合(ステップ1 (ステップ106) 、 暦払されたインターネットファク シミリ装置は文書を印刷し(ステップ107)、処理手 能なインターネットファクシミリ装置に女都を転送し 頃を終了する。

8)、処理手順を終了する。

アクシミリ装置で優先度に応じた転送処理を有効にする か否かを散定することができる。図5が示す機能散定画 面の優先度転送表示部を押すと優先度転送機能の設定画 【0058】ここで、本苑町に保わるインターネットフ 面が表示される。

[0059] 図8は、優先度転送機能が有効に設定して ある設定画面の一構成例を示す図である。

[0060] 図8が示すように、優先度転送機能の有効 表示部がハイライト表示になっているので、優先質転送 **めに設定してある場合、転送できる文書の優先度を設定** 機能は有効になっている。そして、優先度転送機能が有 する画面が表示される。

きる文書の優先度は上記図1のシステム制御部108に [0061] ここで、優先度転送機能の設定及び転送で 配録される。

4、5であれば他の装置に転送し、優先度1、2及び設 [0062] 例えば、図8が示す構成例では、優先度を **庇なしかめたば他の滋賀に敷払しないで、インターネッ** トファクシミリ装置が印刷可能に復帰するまで待機させ 3に散定しているので、受信した文哲の優先度が3、

[0063] この優先度を予め数定することで、受信し た文書を全て他の装置に転送するのではなく、優先度が 設定した優先度より高い文書は他の装置に転送され即象 に印刷され、優先度が設定した優先度より低い文書は装 置が印刷可能に復帰するまで待機することで、重要な文 **巻をより早く印刷することが可能になる。**

る。図8が示す優先度転送機能の優先度を設定する設定 画面の吹べージ教示部を押すむ、優先度転送機能の転送 【0064】また、本発明によるインターネットファク シミリ装置で転送させる装置を予め散定することができ 装置を散定する数定画面が表示される。

時間2002-185693

9

)

[0065] 図9は、優先度転送機能の転送装置を散定 する数に国国の一権収回を示す囚らもる。

[0066] 図9が示すように、LAN上で接続されて いるインターネットファクシミリ装置が表示され、転送 させてもよい装置の表示を押すと表示部がハイライト教 A装置と I FAX -- C装置の表示部がハイライト表示に なっているにで、IFAX-A被置とIFAX-C被置 が転送装置に設定されたことになる。逆に転送しない装 個に数定する時はハイライト表示になっている表示部を **押すと、ハイライト数示でなくなり、敷送しない装置に** 設定されたことになる。図9が示す構成例では、1FA 【0067】ここで、優先度転送機能の転送装置の股底 示になる。例えば、図9が示す構成例では、IFAX-X-B装置が転送装置に敷定されていないことになる。 は上記図1のシステム制御部108に記録される。

【0068】図10は、優先度転送機能が無効に設定し **ておる設定画面の一構成例を示す図でわる。**

【0069】図10が示す構成例では、優先度転送機能 の無効表示部がハイライト教示になっているので、優先 政権法機能は無効になっている。そして、権法する文章 の優先度と転送装置の設定画面が表示されないので、優 先度と転送装置を散定することができない。 ន

【0070】図11は、優先度転送機能の確認画面の-構成例を示す図である。

優先度転送機能の確認画面を見ることで優先度と転送装 間の散定状況を強認することができる。 図11が示す権 成例では、優先度が3に散定してあり、転送装置が1F AX-Aと I FAX-Cに散定してあるということが強 [0071] 優先度転送機能が有効になっている場合、

し、ファクシミリメッセージ送信の総合、Fコードやロ TMF信号等を用いて優先度を設定することで、送受信 【0072】ににで、処子メール送信の協合、処子メー ルのヘッダのPriorityを用いて優先度を散定 女告の優先度指定が可能になる。

[0073]

[発明の効果] 以上説明したように本発明によれば、フ ナクシミリ通信及びインターネットファクシミリ通信の 文書に優先度を指定し、優先度に応じた処理をすること で、重要な文書を即急に送信、印刷及び転送することが 可能になり、インターネットファクシミリ装置の利便性 が増すという効果を載する。

[図面の簡単な説明]

[図1] 本発明に係わるインターネットファクシミリ装 【図2】本発明に係わるインターネットファクシミリ袋 質のシステム構成を示す図である。

[図3] 本発明に保わるインターネットファクシミリ装 置に複数の文書が処理得も状態になった場合の優先度に 買205を含む通信システムの構成を示す図である。 よる処理手順を示す図である。 ಜ

特開2002-185693

3

インターネットファクシミリ装置 公衆交換電話網 (PSTN) Ethernet I/F 回線切換之制御装置 ファクシミリ装置8 ネットワーク制御部 ファクシミリ装置も インターネット・ システム制御部 システムパス ンーチャーン 操作表示装置 画像处理装置 画像蓄積装置 期御装置 面信制御部 就取装置 印字装置 LAN 208b 204b 208a 204a 206 207 203 205 0.5 901 107 0.8 601 0.0 202 .2 8 【図6】インターネットファクシミリ装置の操作表示装 【図7】 印刷不可能なインターネットファクシミリ被倒 インターネットファクシミリ装置に転送し印刷する処理 [図8] 優先度転送機能が有効に設定してある設定画面 [図5] インターネットファクシミリ装置の操作表示装 置に表示される優先度を設定する設定画面の一構成例を が文書を受信した場合、受信した文書をLAN上の別の [図9] 優先度伝送機能の転送装置を散定する散定画面 [図10] 優先度転送機能が無効に散定してある散定画 【図4】 文替処理中のインターネットファクシミリ装置 に新規の文書処理依頼が入った場合の処理手順を示す図 【図11】優先度転送機能の確認画面の一構成例を示す 置に表示される機能数定画面の一構成例を示す図であ 手順を示すフローチャートである。 面の一種成例を示す図である。 の一権成例を示す図である。 の一構成例を示す図である。 101 CPU (符号の説明)

